

地域防災拠点の備蓄品（一拠点あたりの配備数量）

基準日（令和8年4月1日）時点で、地域防災拠点に一律で配備している備蓄品の一覧です。

各区や各拠点が独自に配備している品目は含まれていません。

飲 食 料	飲料水※1	2,216本	レトルト玄米食品※1	200食	栄養補助食品 (栄養補助ゼリー) ※1	400食
	クラッカー（アレルギー対応ライス クッキー含む）	1,000食	保存パン	1,000食	おかゆ	460食
	スープ	220食	粉ミルク・ 粉ミルク（アレルギー対応）	19缶・1缶	液体ミルク	24本
生 活 用 品	身体ふき兼 おしりふきシート※1	100個	歯みがきシート※1	320個	生理用品	425枚
	大人用おむつ (テープ・パンツタイプ)	210枚	子供用おむつ (テープ・パンツタイプ)	1,350枚	哺乳瓶・哺乳瓶（使い捨て）	40個
	カセットコンロ (カセットボンベ6本、鍋付)	1式	灯油式かまどセット 又はガスかまどセット	1台	LEDランタン	80個
	テント	2張	アルミブランケット	240枚	毛布 ※2	240枚
	保温用シート	150枚	多言語表示シート	1式	コミュニケーションボード	1式
	ビブス（橙色、青色）	各10枚	デジタル移動無線 子機・延長コード	1式	特設公衆電話 電話機・コード	2式
	防災ラジオ	2個	トランシーバー	2式	組立式仮設トイレ	2基
	簡易トイレ便座	6基	トイレパック	5,000セット	トイレトーパー	192巻
	下水直結式仮設トイレ (ハマッコトイレ) ※3	5基	受水槽用蛇口 ※4	1式	給水用水槽（1t）	1個
資 機 材	パーティション (テント型間仕切り/4m) ※2	12張	パーティション (テント型間仕切り/約7m) ※2	6張	簡易ベッド (組み立て式コット) ※2	7台
	エアマット※1 (空気入れ2台、電動ポンプ1台付)	120個	簡易防犯カメラ (SDカード1枚・単3形乾電池4本付)	2台	防犯ブザー	10個
	ガソリン式発電機	3台	ガス式発電機 (カセットボンベ12本付)	3台	投光器	5台
	コードリール	5個	ヘルメット（折り畳み式）	10個	拡声器 (ハンドマイク)	2個
	担架	10本	リヤカー	2台	グラウンドシート	10枚
策 感 資 器 症 材 対	サージカルマスク	10箱 (500枚)	小さめマスク	6箱 (300枚)	消毒液 (ハイター)	2本 (1.2ℓ)
	雑巾	10枚	使い捨て手袋	700枚 (100枚×7袋)	泡ハンドソープ	10本
	アルコール消毒液	40本 (20ℓ)				

※1 令和7年度から令和11年度にかけて拡充配備を進めています。

※2 拠点によっては一部を方面別備蓄庫等に保管している場合があります。

※3 基準日時点で設置されていない拠点が一部あります。

※4 受水槽が設置されていない拠点には配備されていません。

新たに拡充する備蓄品

■ 飲料水

【配備目的】

現在各地域防災拠点に備蓄している水缶詰に加え、拡充分としてアルミボトル缶を新たに配備します。既存の水缶詰は、令和8年度以降、順次アルミボトル缶へ切り替えていく予定です。

【製品の特長】

- ✓ スクリューキャップ式のボトル缶のため、飲みかけでも持ち歩きや一時的な保存ができます。

【運用のポイント】

既存の水缶詰と内容物は同じですが、スクリューキャップ式のボトルのため、飲みかけでも持ち歩きや一時的な保存ができます。

既存の水缶詰は、令和8年度以降、順次アルミボトル缶へ切り替えていく予定です。



既存の水缶詰



梱包サイズ: 400×270×200mm程度 / 重量: 約12.0kg



1箱あたり
24本入り

1本あたり
470ml

新たに拡充する備蓄品

■ レトルト玄米食品（主食系食品・アレルギー28品目対応食品）

【配備目的】

現在各地域防災拠点に備蓄している主食（保存パン、クラッカー）に加え、拡充分の主食として新たに配備します。

【製品の特長】

- ✓ 水もお湯も要らず、開封してそのまま食べることができます。
- ✓ 食物アレルギー物質特定原材料28品目不使用の食品です。
- ✓ 避難者の好みに幅広く対応するため、4種類の味を用意しています。

【運用のポイント】

食物アレルギー物質特定原材料28品目不使用の食品です。

食料配布時には、既存の備蓄品も含め、包装に記載された原材料等の情報を、配布する場所の机に張り出すなどして、受取者が分かるようにしましょう。
中には、特定原材料等28品目以外の食物アレルギーを保有している人もいます。



梱包サイズ:400×325×200mm程度 / 重量:約10.5kg



1箱あたり40食入り(4種類×10食)

新たに拡充する備蓄品

■ 栄養補助食品（補助系食品・アレルギー28品目対応）

【配備目的】

栄養偏重が懸念される避難生活において、避難者の健康の維持を図ることを目的に配備します。

※国の「避難所における良好な生活環境の確保に向けた取組指針」において、栄養バランスの確保に配慮することが記載されています。

【製品の特長】

- ✓ 調理不用で、開封してそのまま食べることができます。
- ✓ 食物アレルギー物質特定原材料28品目不使用の食品です。
- ✓ 不足しがちな食物繊維の補給ができます。

【運用のポイント】

ゼリータイプのため、咀嚼力が十分でない高齢者や子どもなどでも摂取しやすい製品です。クラッカーや保存パン等主食系備蓄品の喫食が困難な方などに対しても、状況に応じて優先して配布してください。

なお食料配布時には、既存の備蓄品も含め、包装に記載された原材料等の情報を、配布する場所の机に張り出すなどして、受取者が分かるようにしましょう。中には、特定原材料等28品目以外の食物アレルギーを保有している人もいます。



梱包サイズ:352×347×178mm程度 / 重量:約9.5kg



1箱あたり80食入り

新たに拡充する備蓄品

■ 身体拭き兼おしりふきシート

【配備目的】

避難者の衛生環境の確保や健康維持を目的に配備します。身体拭きのほか、乳幼児のおしりふきとしても使用できるものです。

【製品の特長】

- ✓ 純水99%のウェットティッシュです。
- ✓ 身体拭きのほか、乳幼児のおしりふきとしても使用できます。
- ✓ 厚生労働省が定める安全性基準に適合した製品です。

【運用のポイント】

ノンアルコール、無香料、保湿成分配合（湿潤剤）、純水99%であることから、身体拭きシートだけでなく、おしりふきシートとしても活用できます。

乳幼児に配布する際は、1日のおむつ替えの頻度が個人差や月齢による異なってくることから、避難している乳幼児の人数を踏まえ、必要に応じて配布してください。



梱包サイズ:310×436×160mm程度 / 重量:約5.5kg



1箱あたり100パック入り / 1パックあたり10枚入り

新たに拡充する備蓄品

■ 歯みがきシート

【配備目的】

避難者の衛生環境の確保や健康維持を目的に配備します。歯磨きを行うことが難しい環境でも、口腔衛生の手段を確保します。

【製品の特長】

- ✓ 水のない環境でも使用可能
- ✓ ノンアルコール/無香料/キシリトール配合
- ✓ 唾液分泌を促すことで誤嚥性肺炎予防にも効果的

【運用のポイント】

睡眠時は口腔内の唾液量が減り口腔内細菌が増えることから、就寝前の使用が効果的です。

口腔内が清潔でないと細菌が増殖し、感染症や誤嚥性肺炎などにかかりやすくなることから口腔ケアが重要になります。特に、高齢者は唾液の分泌が減り、口腔内が乾燥しやすく注意が必要なことから、配布と併せて口腔ケアの重要性も伝えましょう。

(参考：令和7年7月10日神奈川県歯科医師会提供「歯の健康コラム」)



梱包サイズ:380×350×130mm程度 / 重量:約4.0kg



1箱あたり160パック入り / 1パックあたり3枚入り

新たに拡充する備蓄品

■ パーティション（4㎡/1人用）

【配備目的】

避難者の生活の質の向上を図るため、プライバシー保護等を目的として配備します。

【製品の特長】

- ✓ 各所にメッシュ部分を設けており、通気性に優れます。
- ✓ 軽量で、かつコンパクトに収納できます。
- ✓ スフィア基準（1人あたり3.5㎡）を満たします。

【運用のポイント】

地域防災拠点に保管できるパーティションの数は限りがあることから、プライバシー空間が特に必要な要配慮者などに対して優先して活用し、その他の避難者用のパーティションについては、市内の方面別備蓄庫等からのプッシュ型支援により供給することを想定しています。

1人用（4㎡）パーティションは、スフィア基準である1人あたり3.5㎡の避難スペースを確保できます。

また、避難生活スペースとして活用する以外にも、更衣室、授乳スペース、洗濯物干し場やキッズスペースなど、個別の空間を作る際にも活用できます。



梱包サイズ: 750×210×180mm程度 / 重量: 約5.0kg



《展開時サイズ》

床面積 : 約2.0m×約2.0m=約4.0㎡
高さ(内寸) : 約175cm (外寸): 約180cm

新たに拡充する備蓄品

■ パーティション（7㎡/2人用）

【配備目的】

避難者の生活の質の向上を図るため、プライバシー保護等を目的として配備します。

【製品の特長】

- ✓ 各所にメッシュ部分を設けており、通気性に優れます。
- ✓ 軽量で、かつコンパクトに収納できます。
- ✓ 中央に仕切りを設けることができ、スフィア基準（1人あたり3.5㎡、合計2人分のスペース）を満たします。

【運用のポイント】

地域防災拠点に保管できるパーティションの数は限りがあることから、プライバシー空間が特に必要な要配慮者などに対して優先して活用し、その他の避難者用のパーティションについては、市内の方面別備蓄庫等からのプッシュ型支援により供給することを想定しています。

1人用（7㎡）パーティションは、中央に仕切りを設けることができ、スフィア基準である1人あたり3.5㎡の避難スペースを2人分確保できます。

また、避難生活スペースとして活用する以外にも、更衣室、授乳スペース、洗濯物干し場やキッズスペースなど、個別の空間を作る際にも活用できます。



梱包サイズ: 750×210×180mm程度 / 重量: 約6.0kg



《展開時サイズ》

床面積 : 約2.65m×約2.65m=約7.0㎡
高さ(内寸) : 約180cm (外寸): 約185cm

新たに拡充する備蓄品

■ 簡易ベッド

【配備目的】

避難者の就寝環境の確保を目的に配備します。

【製品の特長】

- ✓ 脚の着脱により高さを変えることができます。
- ✓ 軽量で、かつコンパクトに収納できます。
- ✓ 先端部分のメッシュ袋は、先端部分のメッシュ袋は、タオルや衣服等をいれることで簡単な枕になり、また、小物入れなどとしても活用できます。

【運用のポイント】

過去の震災において、いわゆる雑魚寝により、体の痛みや床の冷たさ等による健康への悪影響があったことから、避難所の就寝環境の向上を図るための資機材です。

地域防災拠点に保管できる簡易ベッドの数は限りがあることから、健康配慮が特に必要な避難者に対して活用しましょう。

地域防災拠点での不足分については、パーティション同様、市内の方面別備蓄庫等からのプッシュ型支援により供給することを想定しています。

さらに簡易ベッドが不足する場合は、区災害対策本部に必要数量を要望することで、国等からの支援物資を地域防災拠点に供給します。



梱包サイズ:560×200×140mm程度 / 重量:約3.5kg



《組立時サイズ》

長さ:約190cm 幅:65cm

高さ(脚取付け時):約40cm (脚取外し時):20cm

新たに拡充する備蓄品

■ エアーマット（及び空気入れ）

【配備目的】

避難者の就寝環境の確保を目的に配備します。

【製品の特長】

- ✓ 空気入れを用いて簡単に膨らませることができます。
- ✓ 組み立て不要で、コットと比べ迅速に寝床の確保ができます。

【運用のポイント】

過去の震災において、いわゆる雑魚寝により、体の痛みや床の冷たさ等による健康への悪影響があったことを踏まえ、避難所の就寝環境の向上を図るための資機材です。

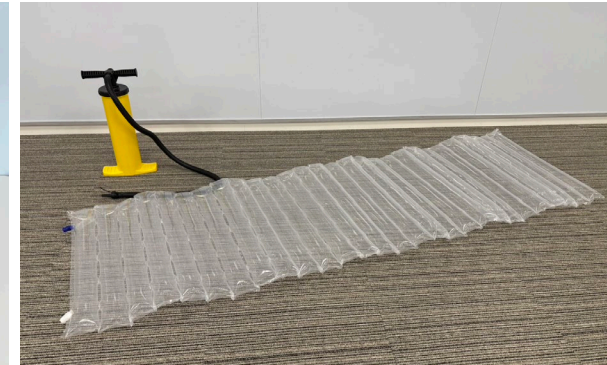
コットと比較して収納スペースを取らず、付属の「空気入れ」または「電動空気入れ」により簡単に膨らませることができます。

地域防災拠点での不足が生じる場合には、パーティション同様、市内の方面別備蓄庫等からのプッシュ型支援により供給することを想定しています。

さらにエアーマットが不足する場合は、区災害対策本部に必要数量を要望することで、国等からの支援物資を地域防災拠点に供給します。



梱包サイズ:450×360×360mm程度
重量 :約19.5kg



《膨らませた後のサイズ》
長さ:約200cm 幅:65cm



梱包サイズ:300×220×160mm程度
重量 :約2.0kg



電動空気入れ本体